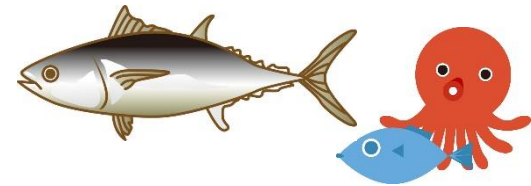


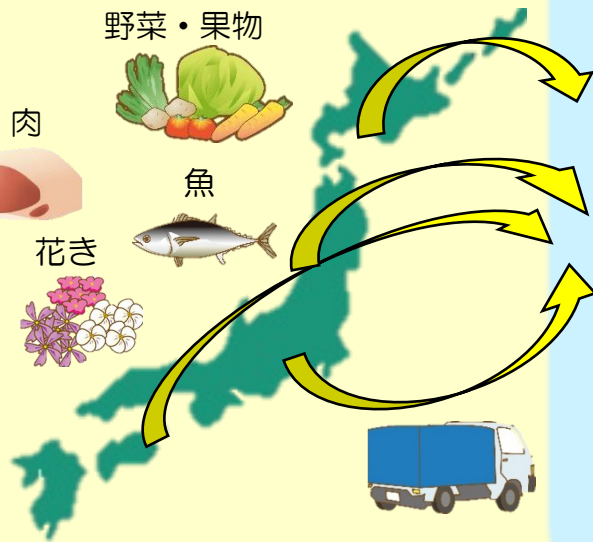
おろしうりしじょう  
卸売市場ってどんなところ？



# 卸売市場とは？

卸売市場は全国から集まった青果物（野菜、果物）、水産物、肉、花を取引し、小売店（八百屋、スーパーなど）、外食事業者（レストランなど）、加工業者へ販売する拠点です。

生産者（農協、個人）、商社など



## 卸売市場



卸売市場内の早朝の様子



セリの様子

小売店  
（八百屋、  
スーパーなど）



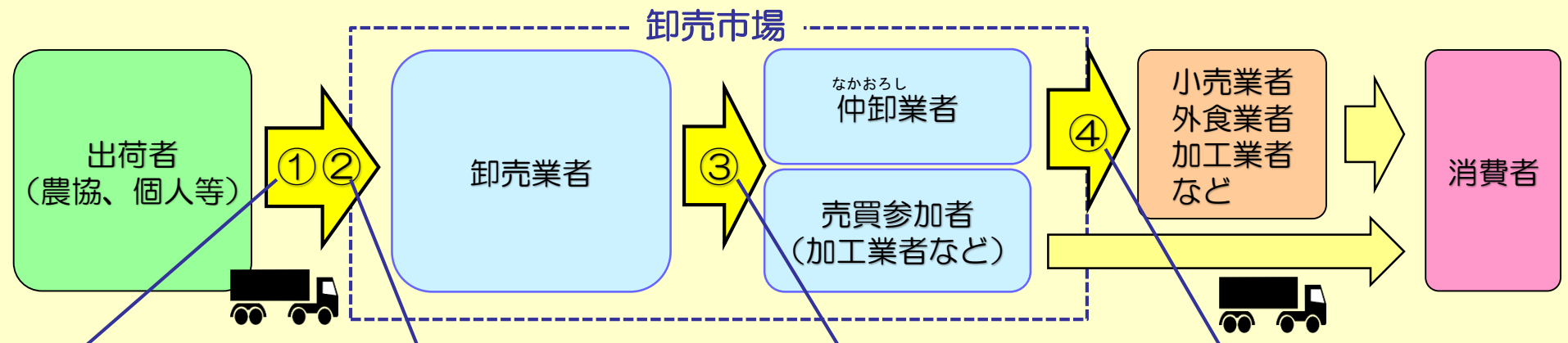
外食業者  
（レストラン）



加工業者など



# 卸売市場の一日の仕事



- ① 卸売市場に入荷**

卸売業者が全国から荷 (=食品等) を集めます。

出荷者から卸売業者に販売を委託する<sup>いたく</sup>場合と、卸売業者が買って販売する場合があります。
- ② 荷下ろし**

全国からたくさんの種類・数の出荷品が卸売市場に届きます。

効率的に取引を行うため、品目や大きさ、等級ごとに分けて卸売場に並べられます。
- ③ 売買取引**

卸売業者が売り手となって、買い手 (仲卸業者、売買参加者など) に卸売をします。

「せり」や「<sup>あいたい</sup>相対取引」などの方法で、取引数量・価格などを決めます。
- ④ 販売、出荷**

仲卸業者は、取引で買った商品を、販売先 (八百屋やスーパー、レストランなど) からの注文を受けて、パッキング、小分け、配送を行います。

## <タイムスケジュールの例>



## 1 しゅうか ぶんか 集荷・分荷

全国各地からたくさんの種類・数の食材を集めて、販売先のニーズに合わせて、速やかに食材を分けます

全国からトラック等で食材が卸売市場に集められます。また、販売先（スーパーなど）のニーズに合わせて、小分けにしたりパッキングしたりして、食材をとどけます。

## 2 かかくけいせい 価格形成

公正な売買取引により、適正に価格が決められています

卸売市場においては、公正な売買取引が行われ、日々の取引結果（卸売数量・価格など）を公表しています。

そのため、卸売市場では、公正で透明性の高い価格が形成されています。

## 3 だいきんけっさい 代金決済

売買取引した物品の販売代金を速やかに決済します

各卸売市場では、生産者等の出荷者の所得の安定のため、売買取引された物品の販売代金を、速やかに、確実に支払うことが求められています。

## 4 じょうほうじゅはっしん 情報受発信

日々の取引結果や、じゅうよう きょうきゅう需要と供給に関する情報を、出荷者や販売先に伝達します

出荷者（生産者など）に販売先（スーパーなど）から得た「売れ筋商品の情報」を伝えたり、販売先に「産地の生産状況」などを伝えることができます。

# 卸売市場で働く人々

## 開設者



卸売市場が滞りなく運営ができるように、取引の状況や施設の整備などの管理を行っています。

## 売り手

### 卸売業者



全国から大量の荷を集め、買い手（仲卸業者など）に対して売り手となり、せり・相対取引などを行い、取引数量・価格などを決めます。

## 買い手

### 仲卸事業者



卸売業者等から卸売を受けた物品を、販売先のニーズに合わせて小分け、パッキングなどを行ったり、卸売市場内の店舗で買出人に販売しています。

### 買出人



卸売市場に来場し、仲卸業者から物品を購入することができます。（小売店、飲食店など）

## 関連事業者



市場の利用者が業務で使う段ボールやプラスチックトレイなどの資材を販売するお店や、飲食店、理容室を営業しています。

## 売買参加者



仲卸業者以外で、卸売業者から物品の卸売を受けることのできる者をいいます。（小売店、食品加工業者など）



## ワンポイント解説① 「せり」「相対取引」ってなに？

せりは、一人の売り手に対して、複数の買い手が競争して、取引価格を決める取引のことです。大勢の中から買い手を公平に決められることができるので、特に、高級品や希少価値の高い商品（例：まぐろ、メロン、牛肉）でせりが行われます。

相対取引は、売り手と買い手が1対1で交渉して、数量・価格などを決める取引です。

## 中央卸売市場の数と位置

開設者が国（農林水産大臣）から認可を得て開設した卸売市場を、中央卸売市場といいます。中央卸売市場は、広域的な生鮮食料品等流通の中核的な拠点であり、北海道から沖縄まで、全国40都市（64カ所）で開設されています。

○ 全64市場（40都市）

青果：49市場（37都市） ●

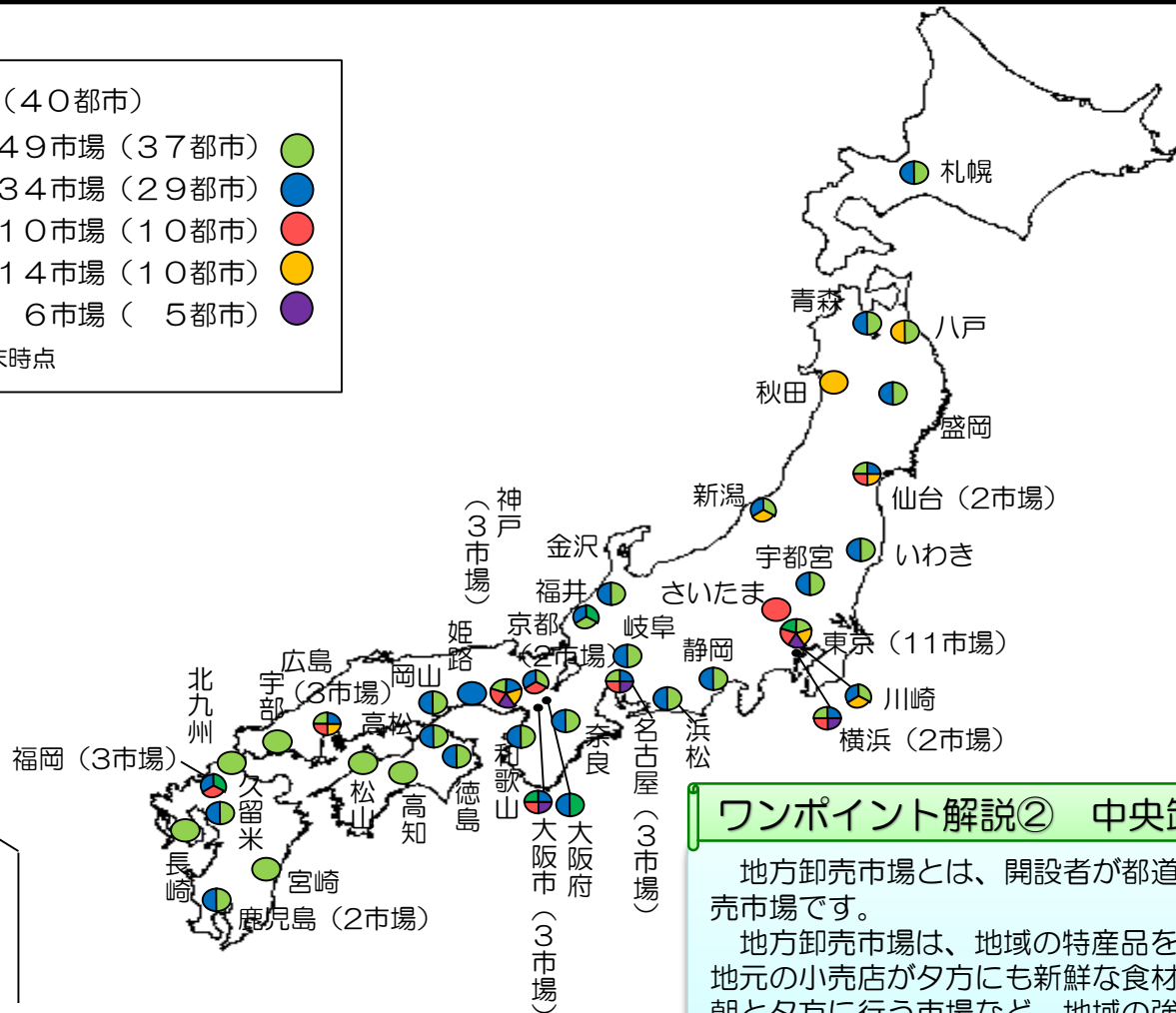
水産物：34市場（29都市） ●

食肉：10市場（10都市） ●

花き：14市場（10都市） ●

その他：6市場（5都市） ●

※平成29年度末時点



### ワンポイント解説② 中央卸売市場と地方卸売市場

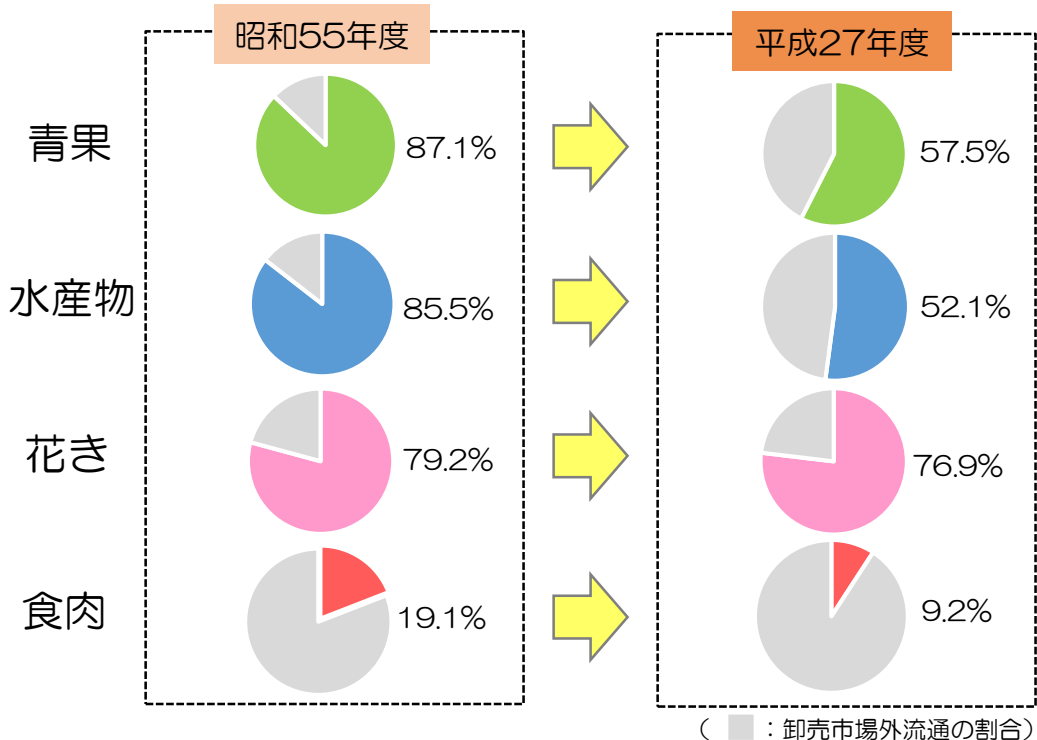
地方卸売市場とは、開設者が都道府県から許可を得て開設した卸売市場です。

地方卸売市場は、地域の特産品を豊富に取りそろえている市場や、地元の小売店が夕方にも新鮮な食材を仕入れられるように、せりを朝と夕方に行う市場など、地域の強みや特徴を活かした売買取引を行っています。（全国に1,060カ所に開設（平成28年度末時点））

## 中央卸売市場に関するデータ

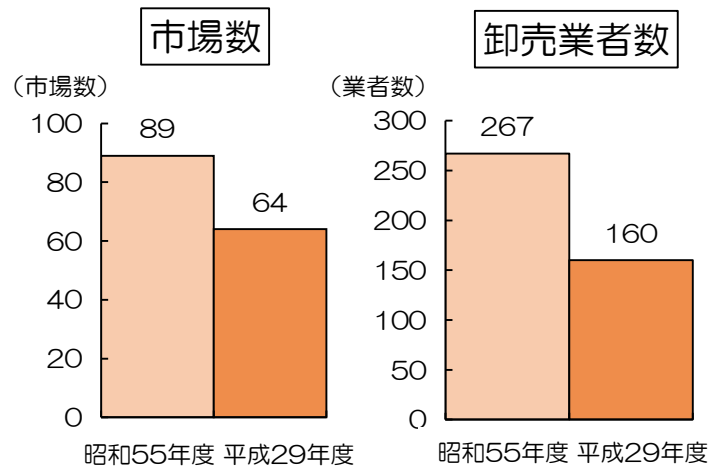
- 現在は産直取引、直売所、ネット販売など卸売市場を経由しない物品の増加により、卸売市場を経由している生鮮食料品の割合は、ピーク時に比べ減少しています。
- それに伴い、中央卸売市場の市場数及び卸売業者数も減少しています。
- しかし平成27年度のデータでも、青果、水産物、花きの卸売市場を経由する割合は50%~80%と高く、卸売市場は食品流通において重要な役割を果たしています。

### ■ 卸売市場経由率の比較



資料：農林水産省「食料需給表」、「青果物卸売市場調査報告」等により推計  
 注：卸売市場経由率は、国内で流通した加工品を含む国産及び輸入の青果、水産物等のうち、卸売市場（水産物についてはいわゆる産地市場の取扱量は除く。）を経由したものの数量割合（花きについては金額割合）の推計値。

### ■ 中央卸売市場における市場数と卸売業者数の比較



資料：農林水産省食品流通課調べ  
 注：各年度とも年度末時点の数である。

### ワンポイント解説③ 食肉の流通

牛肉と豚肉については、その取引の多くは、産地食肉センター等で行われており、卸売市場は、産地食肉センター等での取引の際の指標となる価格を形成する機能を担っています。このため、中央卸売市場で卸売される食肉の約9割は、「せり」で取引されています。